



第2回岡山地方会 活動報告

テーマ：「業務内容と範囲」

開催日時：平成29年10月14日（土）14:00～17:30（開場13:30）

会場：一般財団法人操風会 岡山旭東病院 パッチ・アダムスホール

開会の挨拶

NPO 法人医師事務作業補助研究会 岡山県支部長 近藤祐加



岡山旭東病院 医療秘書課 主任の近藤祐加より開会の挨拶を行いました。

岡山県支部設立についての説明や、今後の活動への思いを伝えるとともに、第2回岡山地方会の案内を行いました。最後に、多くの関係者、参加者への感謝の気持ちを述べ、また、11月に開催される全国大会について案内しました。

事例報告

- ・岡山済生会総合病院 高永 都衣 氏
- ・岡山市立市民病院 西郷 初美 氏
- ・井原市立井原市民病院 音成 直子 氏

上記3施設の実務者から事例発表があり、各医療機関での業務内容や範囲、取り組みなどについて報告が行われました。質疑も活発に行なわれ、関心の高さを感じました。



グループディスカッション



前回の地方会で「もっと長く話したかった」などのご意見を多数いただき、今回は2時間（40分×3回）と時間を長めに確保しました。

①指定席 ②自由席 で自院の「業務内容と範囲」について情報交換した後、③テーブル毎にテーマを設定して興味があるテーマの席へ自由に移動していただき、県内外からの103名の参加者全員で情報交換や意見交換が活発に行われました。

「多くの実務者と交流できた」「2時間があつという間だった」「刺激を受けた」「明日から早速実践します」「モチベーションが上がった」と喜びの声が多く聞かれました。

閉会の挨拶

NPO 法人医師事務作業補助研究会 理事 武田まゆみ

宮崎県の潤和会記念病院より武田まゆみ氏にお越しいただき、挨拶を頂戴いたしました。
岡山の実務者の意識が高いと感じたなどの感想と、研究会の活動について述べられました。

閉会の挨拶

NPO 法人医師事務作業補助研究会 岡山県支部 顧問 土井章弘 先生

当研究会岡山県支部顧問である岡山旭東病院の土井章弘院長より閉会の挨拶がありました。
医師事務作業補助者への期待や激励を述べられ、第2回岡山地方会を締めくくりました。

地方会を通して

平成28年9月に岡山県支部を発足後、2回目の開催となることから、関係者のみなさまのご協力をいただきながら準備を重ねてまいりました。

医師事務作業補助体加算が新設され来春で10年を迎えますが、まだまだ医療機関によって業務内容や範囲、レベルに差異があるのが現状です。そこで、第2回岡山地方会は、前回のアンケート結果で要望が最も多かったこともあり「業務内容と範囲」をテーマとしました。今回は、会員43名、非会員53名、世話人7名の計103名の参加がありました。テーマの範囲が広いことから、実務者だけでなく、事務長や配置管理者、看護師、これから医師事務作業補助を導入しようとしている病院からも参加がありました。地域の医師事務作業補助者同士で気軽に情報交換・共有を図り、楽しく交流できました。アンケート結果からは、満足度の高さが伺え、充実した時間となりました。

次回、第3回岡山地方会は平成30年春頃を予定しています。今回のアンケート結果をもとに、より実りある地方会開催に向けた企画・運営に努め、同じ医師事務作業補助者同士の交流を深める場を提供するとともに、職種の発展に繋がる活動を継続していきたいと思っております。

報告者：一般財団法人操風会 岡山旭東病院 近藤 祐加